

令和2年 第9回大河原町教育委員会定例会会議録

1 招集日時 令和2年9月18日(金)

2 招集場所 大河原町役場 第1会議室

3 出席委員 舟山幸枝委員、一盃森広志委員、丹羽宜博委員、小山明子委員、鈴木洋教育長

4 説明のため出席した者

教育総務課長 佐藤勝弘、生涯学習課長 八島良隆、学校教育専門監 山家一博

5 開 会 午後2時

6 令和2年第8回教育委員会定例会会議録の承認について

鈴木教育長 | (委員全員に諮って) 承認する。

舟山委員、丹羽委員 署名。

7 教育長報告

(1) 一般事務報告について

報告第30号 令和2年第3回大河原町議会定例会(9月議会)の結果について

内容について、教育総務課長、生涯学習課長が説明を行った。

一盃森委員 | 自転車通学については、保険の加入を条件に許可していくことがよいのではないか。何度も声がけをすることも必要なのでは。

鈴木教育長 | 今後、加入促進を図っていく。

鈴木教育長 | (委員全員に諮って) 承認する。

報告第31号 教育委員会委員の任命に係る議会の同意について

内容について、教育総務課長が説明を行った。

鈴木教育長 | (委員全員に諮って) 承認する。

(2) 専決事務報告

報告第5号 専決処分の報告について

①物品購入契約の締結について

内容について、教育総務課長が説明を行った。

鈴木教育長 | (委員全員に諮って) 承認する。

②令和2年度大河原町一般会計補正予算（第6号）

内容について、教育総務課長が説明を行った。

鈴木教育長 | (委員全員に諮って) 承認する。

一 盃 森 委 員	G I G Aスクールのタブレットは、1台いくらになったのか。
教育総務課長	4万5千円が補助額になっているので、合わせている。
小 山 委 員	子供達へのタブレットの配布はいつごろか。
教育総務課長	年内に納入予定ではあるが、その後の設定が必要になる。
舟 山 委 員	タブレットの管理、保管方法等はどうなるのか。
教育総務課長	各教室に保管庫を置く。宮城県で「G Suite for Education」を採用し管理していくことになる。貸し出し方法等については、今後検討する。

8 議 事

なし

9 その他

(1)教育長報告

町独自学力調査の結果を見て、算数、数学があまり良くなかったので、今後の先生方の指導に活かしてもらうように別冊資料6までにまとめた。

1 志教育

(1)「なぜ僕らは働くのか」(監修 池上彰)

単なる職業紹介ではなく、働くことの価値、学ぶことの価値がわかる本。進学校に行って不登校になった子が、母親の実家での自分を見つける。働いていくこと、挫折、困難を乗り越えていくことの意味がわかる。

(2)「これから働く子どもへの本」(読売R2. 8.30)

なぜ働くのかといった関連本が多く発行されている。今後、A Iでいまの仕事が半分無くなるといわれている。将来どのような仕事が残るのか。今の父親母親世代ではわからないことも紹介されており、将来の子供達の仕事について紹介している本がたくさん出版された。図書館にも蔵書したい。

2 学力向上

新型コロナウイルスのため3か月休みになりアンケートを取ったが、休みの間、朝食を食べない、夜遅くまで起きている、勉強時間が少ない等回答が寄せられており、町独自学力調査では、今までにない結果となった。コロナによる休校中の生活の乱れ、学習不足が表れていると思う。危機意識を持っている。

(1) 大河原町標準学力調査（第1回）平均正答率の推移

国語は持ちこたえているが、積み上げが必要な、算数、数学が悪くなった。残りの期間で挽回したい。校長会でも、算数、数学の資料を提供してきている。

全国学力調査はコロナの影響で中止になったが、教育長が全問解いて解説を書いた。書くことの重要性を感じた。どのように、授業に活かすか。各教科のポイントを記載した。

(2) 小学校国語B問題を授業する（大熊徹）

(3) 中学校国語B問題を授業する（岩間正則）

(4) 令和2年度全国学力・学習状況調査小学校6学年「国語」を解く

読み取り方、線を引く、キーワードに○を付ける等、普段の授業をしていればわかるもの。条件付き作文が出題されている。物語文は授業を聞いていれば解ける。わかりやすい文章を書く力が必要。

(5) 令和2年度全国学力・学習状況調査小学校6学年「算数」を解く

基準量や比較量、割合など子供達がつまずくところが多く出題されている。文章力と説明力が必要。

(6) 令和2年度 全国学力・学習状況調査中学校3学年「国語」を解く

キーワードに○で囲んだり、サイドラインを引かせたりする。やはり条件付き作文の出題され、わかりやすく文章を書く力が必要。

(7) 令和2年度全国学力・学習状況調査中学校3学年「数学」を解く

基礎的な数学用語がわからないと解けない。簡潔な文章と数値で説明する力。書く力が必要。

(8) 算数科における主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善

算数、数学の深い学びとはなにかがわかる。校内研修で読んでもらいたい。大河原小学校は研究指定校になっているので、対話的学び、深い学びまでいかないといけない。

(9) 「指導と評価の一体化」のための学習評価に関する参考資料 小学校国語

小中学校共通部分。各教科観点が3つになった。通信表もこれを柱に評価されていく。

3 生徒指導

(1) 「スクールロイヤーを知る」

これまでも、本町では顧問弁護士の力を借りて課題解決をしている。

(2) 「あいさつ」の大切さ

大河原町町内の挨拶運動、A地域は挨拶するが、B地域は無視する。なぜ、学校ではするが、地域にできるとできないのか。心と心が繋がる簡単な取組から始めなくてはいけないのではないか。

4 新型コロナウイルス感染症関連

【連絡系統・情報の共有】

○教職員本人 所属長に必ず報告。

【児童生徒・教職員等に発症者が出た場合】

○学校名は出すが、個人名は出さない。

5 教職員の事故防止（風通しのよい職場づくり）

不祥事がなかなか収まらない。

○管理職を含め職員同士が相談し合い、支え合える職場づくり

○コンプライアンス・マニュアル等を活用した組織的な取組

- (1) 交通事故防止
- (2) 体罰の禁止
- (3) 個人情報の適正管理
- (4) ハラスメント防止
- (5) 公金等の適正処理・管理
- (6) 公務外の非違行為の防止
- (7) その他

6 人事異動について 少人数学級から、教科担任制に

- (1) 令和3年度末異動調書（予定）
- (2) 管内小学校の人事異動ブロック制の休止
- (3) 加配定数について

①指導法工夫改善

②通級指導（言語、LD）加配

③児童生徒加配

④複数加配

⑤研究指定校

- (4) 勸奨退職
- (5) 宮城教育大学付属校園の推薦
- (6) 再任用について
- (7) 教員免許更新関係の事務処理
- (8) 長期研修について 半年研修がなくなった。

7 その他

- (1) 自転車通学児童生徒への自動車保険等への加入促進及び交通安全教室の充実について 校長に話したい。
- (2) 道徳教育について 全学級道徳授業の日を進めていきたい。
- (3) 大河原中避難所開設訓練 写真掲載。新聞、テレビ取材があった。中学生が主体となった取組は珍しい。頼もしい。継続して取り組んでいければ。
- (4) 金ヶ瀬中学校指導主事D訪問（数学、技術、理科）の授業 各3人の先生の評価の

話をする。

- | | |
|-----------|--|
| 舟 山 委 員 | 学力調査の問題は以前とは変わっている。事象の提示から始まっているが、問題に取り組むまでが大変である。長文を読む力が必要。書く力が必要。書く習慣が必要なのでは。数学も読む力が必要。問題にたどり着くまでに、あきらめる子供がいるのではないか。 |
| 一 盃 森 委 員 | 読書力。大河原町の学力を支えているベースになっている。伝統になってきている。新聞記事を読んで、短文でまとめて。これからも、基礎的な力は書かせていかないと。数学、社会、読み込ませないといけない。B問題が解けるような授業をしていかないといけない。 |
| 丹 羽 委 員 | 理科室がきれい。みんなに30点をつける。すばらしい。工夫がされている。 |
| 小 山 委 員 | 読書が大切。朝読書、10分くらいしているようだが、選ぶ本が変わってきている。勉強するときもスマホで調べている。便利だが、知りたいところだけが入っている。読書をしている子は、長文に対応しているが、読書をしていない子は、長文が苦手になっているのではないか。 |

(2) 課長報告

教育総務課長 10月行事予定表について説明する。今年度はコロナの関係で通信表は2回配布の1回目がある。

生涯学習課長 10月行事予定表について説明する。
駅前図書館の除籍本を学校優先に配布した。大中で昆虫展を行っている。今後巡回する。

- | | |
|-----------|--|
| 一 盃 森 委 員 | 図書の除籍になる本はどのようなものか。 |
| 生涯学習課長 | 過去5年間の利用数が少ないもの。年間5%は入れ替えしたほうが良い。絵本が人気だった。 |

10 次回教育委員会の開催日程について

鈴木教育長 | 次回は令和2年10月23日(金)午後2時から開会を開催する。

11 閉会宣言 午後4時05分

令和2年10月23日

署名委員

署名委員